2019年5月10日

各　位

会 社 名　　ログリー株式会社
代表者名　　代表取締役社長　吉永 浩和
（コード番号：6579　東証マザーズ）
問合せ先　　取締役ＣＦＯ　岸本 雅久
（TEL. 03－6277－5617）
（URL. https://corp.logly.co.jp/）

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2018年8月9日に公表致しました、「平成31年3月期　第1四半期決算短信[日本基準](非連結)」における平成31年3月期通期の業績予想値と本日公表の実績値において差異が生じましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

１．平成31年3月期通期の業績予想値と実績値の差異（2018年4月1日～2019年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
前回発表予想値　（A）	百万円 2,026	百万円 180	百万円 162	百万円 115	円　銭 64.53
実績値　（B）	2,372	175	160	104	58.21
増減額　（B－A）	346	▲4	▲2	▲11	
増減率　（%）	17.1	▲2.6	▲1.4	▲9.8	
（ご参考）前期実績 (2018年３月期)	1,605	125	123	104	68.08

２．差異の理由

2019年1月度までは、当社のネイティブ広告プラットフォーム「LOGLY lift」を軸に、市場シェアを順調に拡大した結果、予想値を上回る結果となっておりましたが、審査済みのLP（ランディングページ。インターネット上の広告等をクリックした際に表示される商品宣伝や企業のブランディング用の WEB ページ）が差替えられていたことが2019年2月に発覚しました。これにより、インターネット広告業界に求められる高いコンプライアンス意識を実現する活動にいち早く踏み切る経営判断をし、「審査済広告差替え対策」を行いました。そのため、広告入稿の一時的な配信停止と広告の再審査作業によりCPC（クリック単価）が一時的に低下し、2019年2月の売上高が一時的に前年割れ（前期同月比89.5%）となりました。この影響で、通期実績においては売上高が予測値を大幅に上回る結果となりましたが、営業利益、経常利益、当期純利益において予測値を下回る結果となりました。なお、2019年3月の売上高は前年同月比109.4%となっており、売上高は回復傾向にあります。

以上